

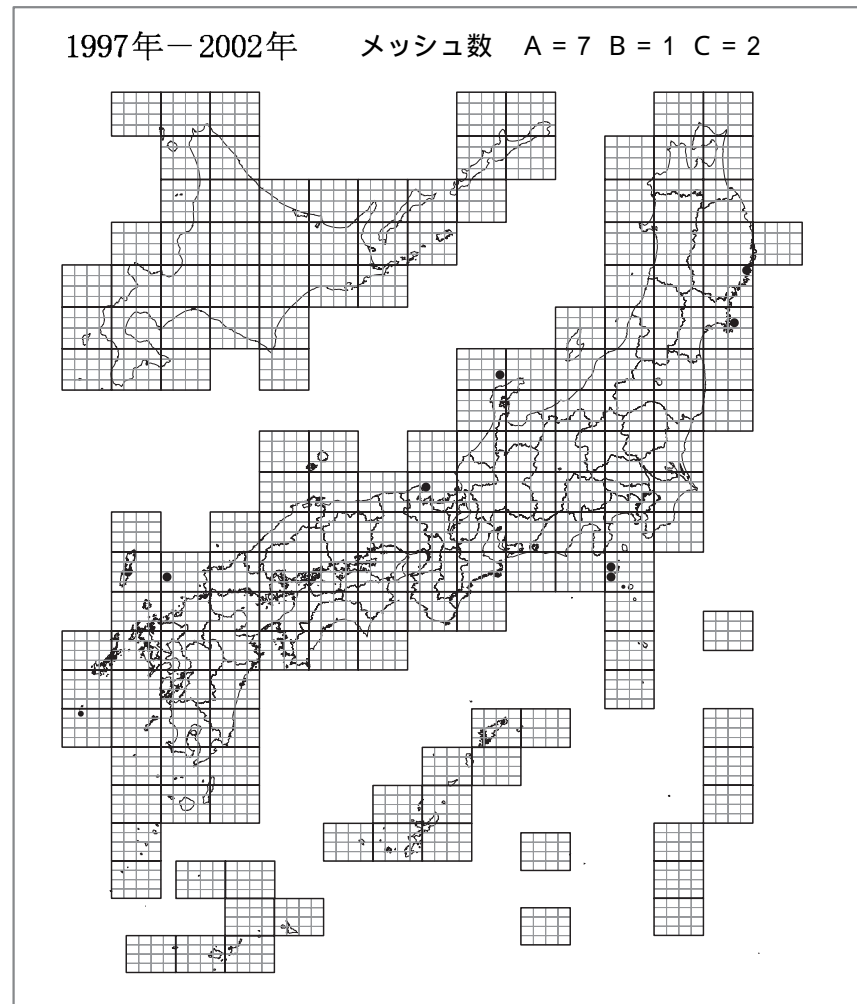
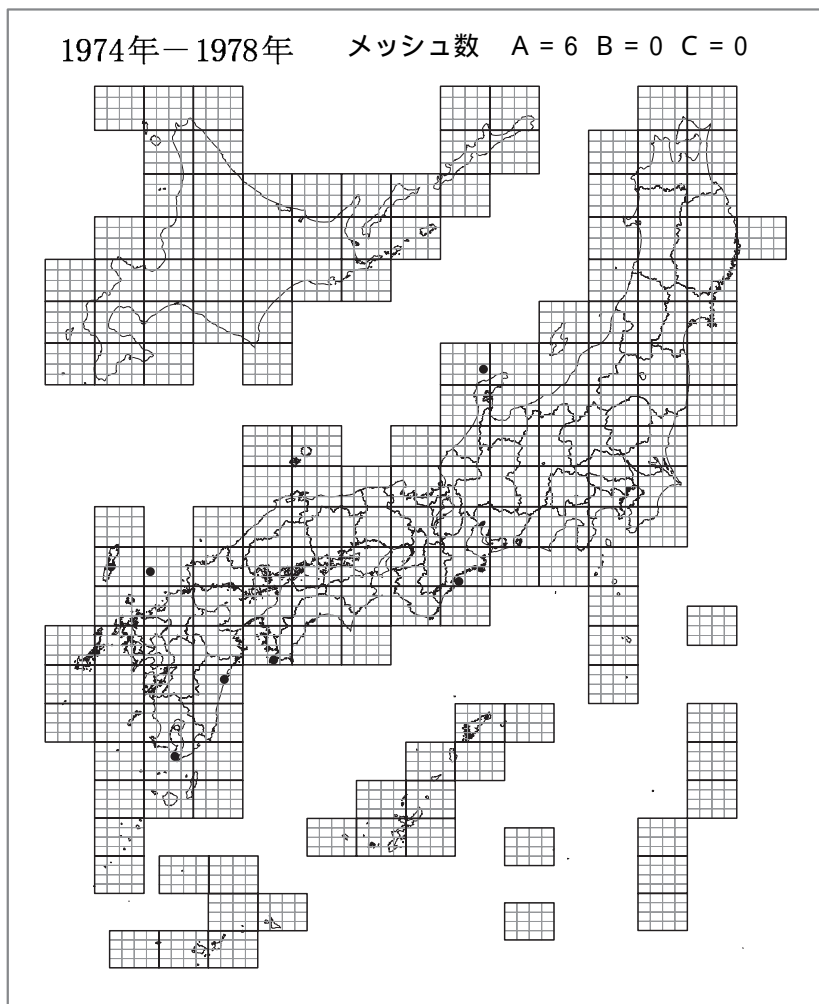
オオミズナギドリ

(分類) ミズナギドリ目ミズナギドリ科 *Calonectris leucomelas*

(環境省 RDB 種) -

(分布) 岩手県三貫島、京都府冠島、伊豆諸島など日本近海の島嶼で繁殖。太平洋西部に分布。

(生態) 林内の土中の巣穴で営巣する。3～11月から1卵を雌雄交代で64日前後抱卵し、84日ほど給餌をする。親鳥は巣立ち前に島を去って越冬のため南下する。ヒナはその後独力で巣立つ。海表面からイカ、イワシなどの魚を捕食する。



コシジロウミツバメ

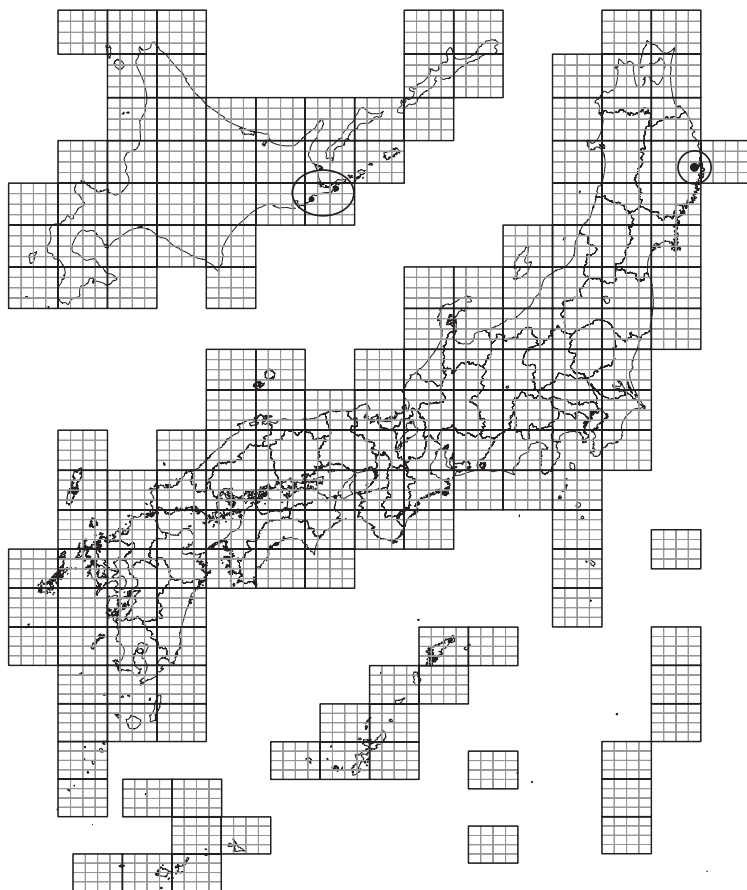
(分類) ミズナギドリ目ウミツバメ科 *Oceanodroma leucorhoa*

(環境省 RDB 種指定) -

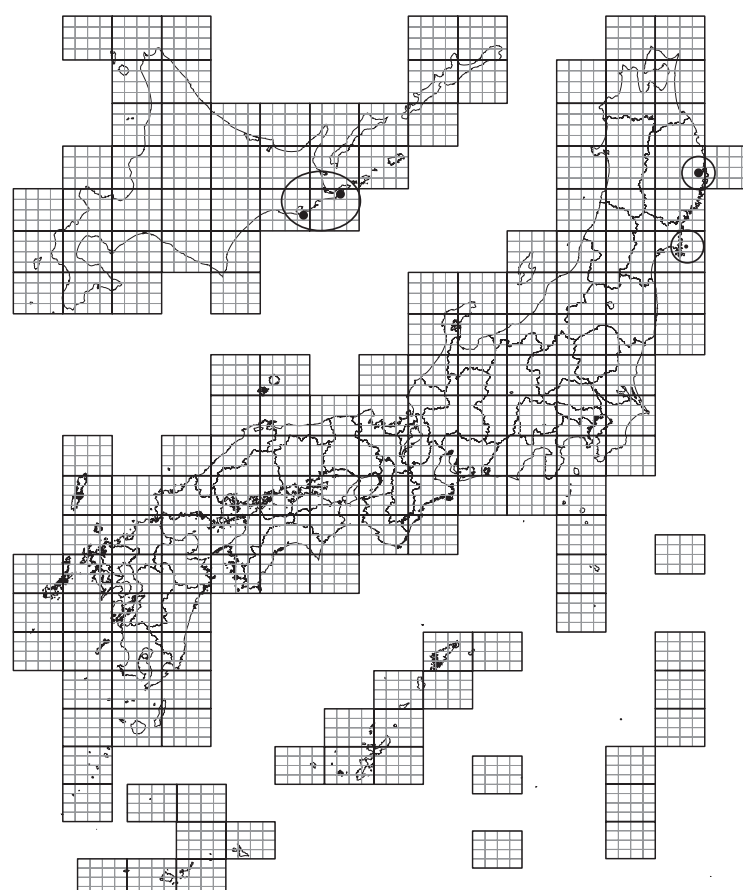
(分布) 北海道東部の大黒島、友知島などで繁殖。北太平洋の島嶼や北米の沿岸で繁殖。

(生態) 4月頃繁殖地に渡来し、6月に1卵を産む。雌雄が交替で抱卵する。ふ化後、ヒナは夜間に島に戻った親から給餌を受け、9～10月に巣立つ。海上でひらひらと飛びながら、水面からオキアミ、小魚などを捕食する。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 1 B = 2 C = 0



1997年－2002年 メッシュ数 A = 3 B = 0 C = 1



ヒメクロウミツバメ

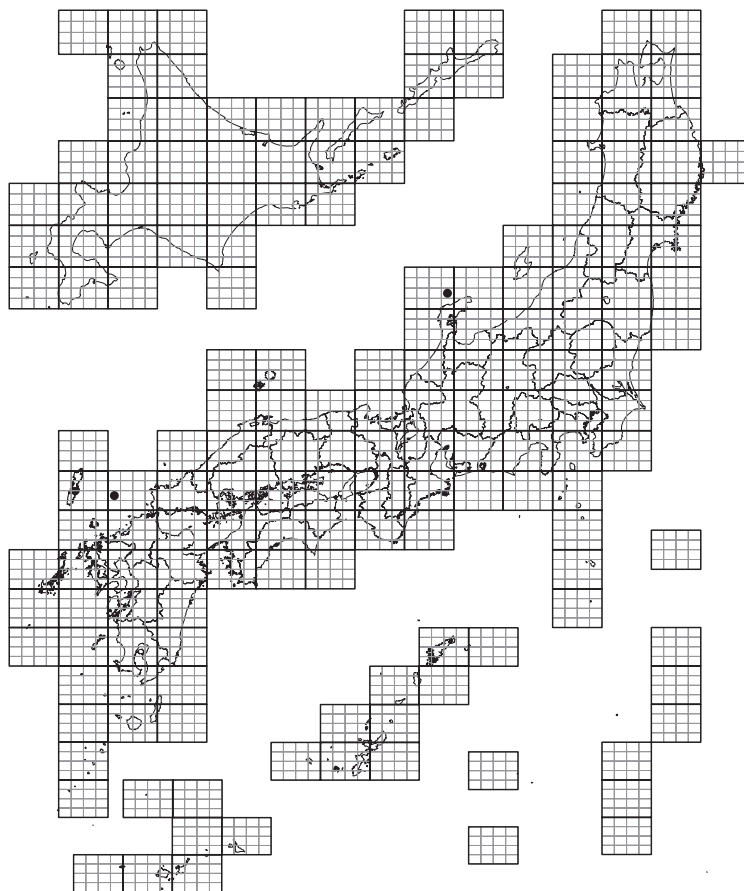
(分類) ミズナギドリ目ウミツバメ科 *Oceanodroma monorhis*

(環境省RDB種) 絶滅危惧 類

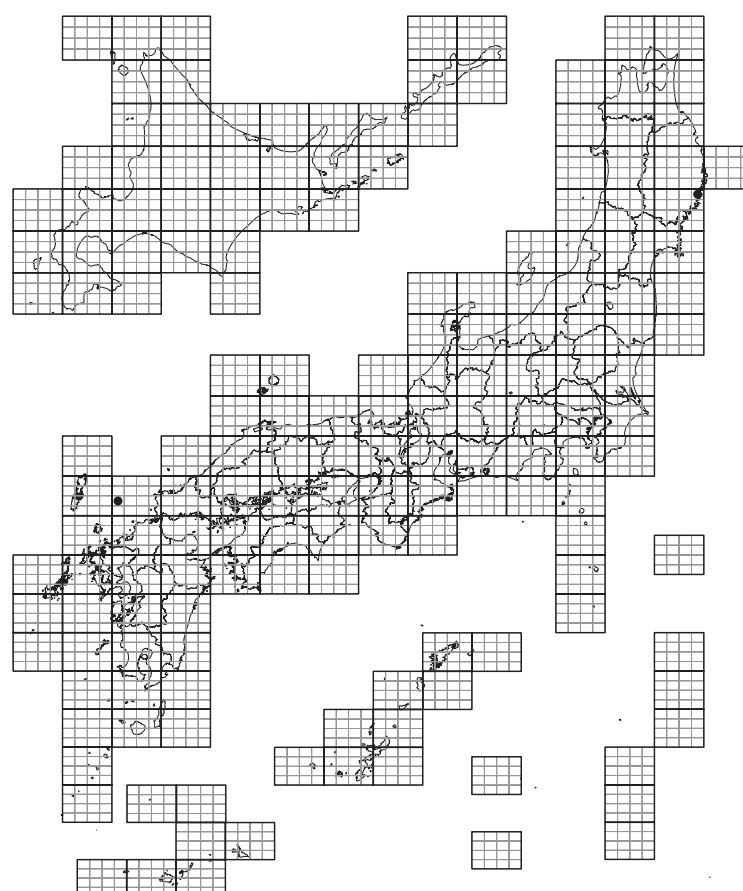
(分布) おもに日本海沿岸の島嶼や青森県尻屋崎、岩手県三貫島などで繁殖。インド洋で越冬。

(生態) 地中の巣穴で営巣する。1卵を5～6月から雌雄で40日前後抱卵する。食物など詳細は不明。ウラジオストク付近の最大コロニーで7,500つがい、日本での個体数は1,000つがい程度と推定されている。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 2 B = 0 C = 0



1997年－2002年 メッシュ数 A = 2 B = 0 C = 0



クロシジロウミツバメ

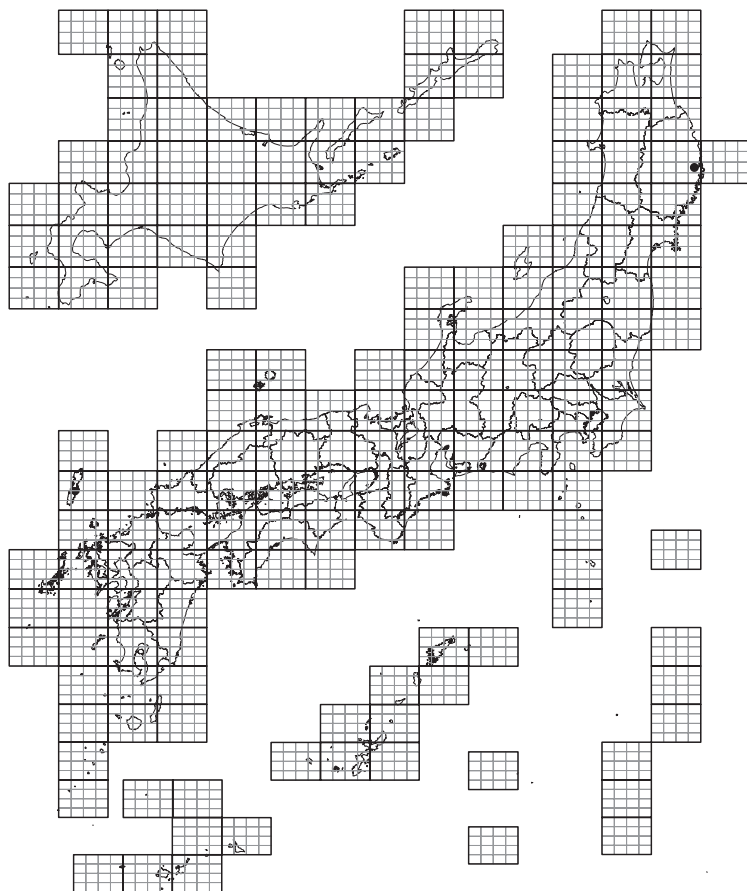
(分類) ミズナギドリ目ウミツバメ科 *Oceanodroma castro*

(環境省RDB種) 絶滅危惧 類

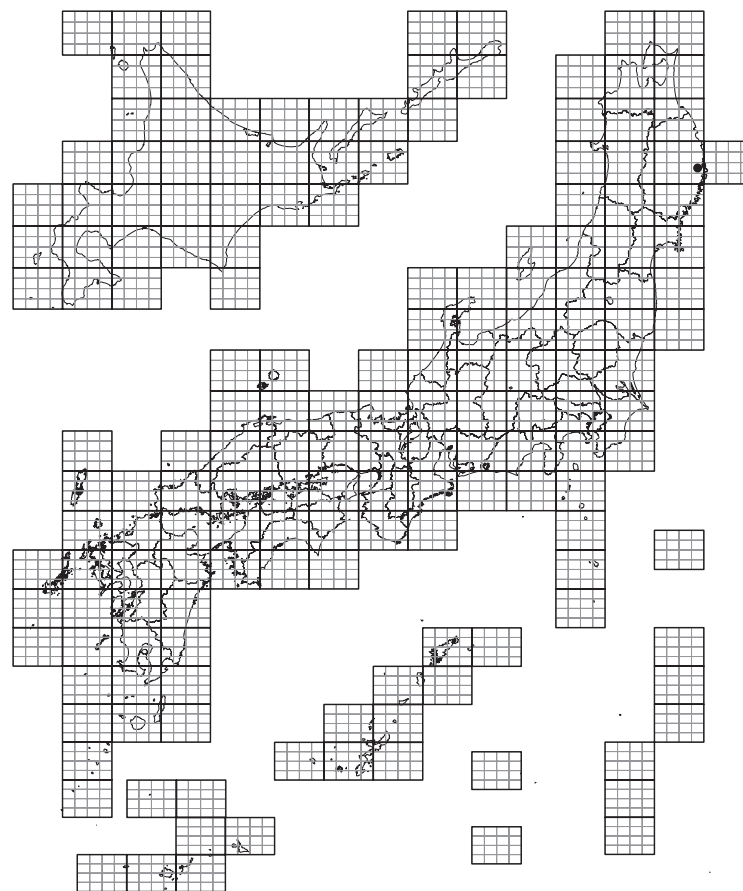
(分布) 三陸海岸沿いなどで繁殖。熱帯から亜熱帯の東大平洋と東大西洋に分布。

(生態) 岩手県日出島では、5月頃に樹木の根元に穴を掘り営巣する。1卵を雌雄で42日前後抱卵し、60～100日かかって10月頃巣立つ。夜間、海上や繁殖地でよく鳴く。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 1 B = 0 C = 0



1997年－2002年 メッシュ数 A = 1 B = 0 C = 0



オーストンウミツバメ

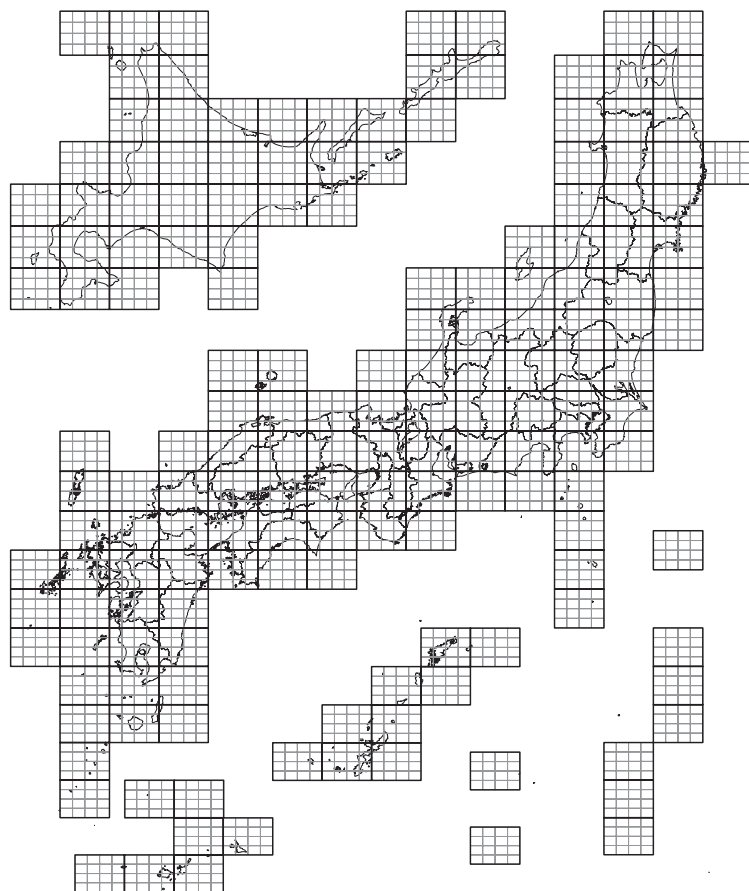
(分類) ミズナギドリ目ウミツバメ科 *Oceanodroma tristrami*

(環境省RDB種) 絶滅危惧 類

(分布) 伊豆、小笠原、硫黄諸島などで繁殖記録がある。ハワイ諸島を含めた北太平洋西部亜熱帯海域に分布。

(生態) 12～1月に土中に30～60cmの穴を掘って営巣する。1卵を産む。ヒナは4～6月に巣立つ。滑空しながら、時には足を水につけて、海上から動物性プランクトンをすくって食べる。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 0 B = 0 C = 0



1997年－2002年 メッシュ数 A = 1 B = 0 C = 1

